

## 第八次福井市総合計画審議会 第1回全体会

■開催日時:令和3年4月16日(金)17:00~17:40

■開催場所:福井市役所 企業局5階 大ホール

■出席者:別紙のとおり

### ■会議内容

#### 1. 開会

司 会

---

ただいまから第八次福井市総合計画審議会 第1回全体会を開催いたします。

皆様方におかれましては、公私ともにお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。なお、本日、高柳そのみ様、南保勝様からはご欠席のご連絡をいただいておりますので、ご報告をいたします。

また、本来ですと会の初めに福井市市民憲章の唱和を行いますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、恐れ入りますが省略をさせていただきますので、ご了承ください。

#### 2. 委嘱状交付

司 会

---

それでは、全体会の開催に先立ちまして、福井市総合計画審議会委員の委嘱状交付を行います。本来ならお一人ずつ市長から委嘱状をお渡しするところですが、時間も限られておりますので、代表の方お一人にお願いしたいと存じます。

代表いたしまして、五十嵐美雪委員に委嘱状をお渡しいたします。

五十嵐様、前へお願いいたします。

市 長

---

————— 委嘱状交付 —————

委嘱状、五十嵐美雪様。

福井市総合計画審議会委員を委嘱します。委嘱期間は、令和3年4月1日から令和5年3月31日までとします。

令和3年4月16日 福井市長 東村新一

よろしくお願いいたします。

司 会

---

ありがとうございました。

お席へお戻りください。

なお、皆様の委嘱状につきましては、机の上に置かせていただいております。

また、委員の皆様のご紹介につきましては、お手元の会議次第の2枚目にある名簿及び3枚目

の座席表に掲載してございます。こちらをご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

### 3. 市長あいさつ

司 会

---

それでは、市長からご挨拶を申し上げます。

市 長

---

総合計画審議会第1回全体会を開催するに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今ほど総合計画審議会委員の委嘱をさせていただきました。皆様には快くご就任のご承諾をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、日頃から市政推進に対しまして深いご理解とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

さて、皆様にご審議をいただく第八次総合計画につきましては、本市における最上位の計画として行政運営の総合的な指針となるものでございます。現在、本市では新型コロナウイルス感染症の収束への切り札となるワクチン接種につきまして、福井市医師会、また福井市薬剤師会、さらに県看護協会などからご協力をいただきながら対応を進めているところでございますが、次期総合計画では感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る新たな日常に適切に対応できる持続可能な社会を目指す視点が重要であると考えているところでございます。

また、次期総合計画期間中には北陸新幹線がいよいよ県内で開業をいたします。新幹線を迎える準備の総仕上げや、開業後の新たな人の流れを活かした観光誘客、二次交通の充実や福井の製品の販路拡大、さらには福井と多様な形でつながりを持つ関係人口の創出、拡大などをしっかりと進めていかなければならないと考えているところでございます。

皆様には、本市の将来にとって大変重要となるこの時期に、総合計画の審議に携わっていただくこととなります。それぞれの立場で、様々な角度から十分にご審議をいただき、夢と希望に満ちた明るい福井の未来を築いていけるようお力添えを賜りたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 4. 会長及び副会長の選出

司 会

次に、会長及び副会長の選出を行います。事務局から説明を申し上げます。

事務局

それでは、お配りさせていただいておりますお手元の資料Iをご覧くださいませでしょうか。

この福井市総合計画審議会設置条例は、審議会の組織及び運営に関し必要な事項を定めたものでございます。

会長及び副会長の選出につきましては、第4条に規定されておまして、会長及び副会長お一人ずつ、委員の互選により選ぶことになっております。

いかがいたしましょうか。ご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

委員

今日、大変大勢の方がご出席でございますし、また初対面の方も非常に多いと思いますので、今ここで会長、副会長さんを選出するといっても非常に時間的にも難しいかと思っておりますので、事務局のほうで何か案がありましたらお示しいただいたほうがいいと思います。

事務局

ただいま事務局案とのご意見でございましたが、ご提示させていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

事務局

ありがとうございます。

それでは、事務局から案をご提示させていただきます。

会長には、前回の第七次総合計画審議会と同様に、学識経験者の立場として福井大学学長の上田孝典委員に、副会長には、本市の各種審議会等におけるご活躍や実績などを踏まえ、福井市連合婦人会会長の田村洋子委員にお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

ありがとうございます。

皆様のご同意をいただきましたので、会長を上田孝典委員に、副会長を田村洋子委員にお願いしたいと存じます。

司 会

それでは、恐れ入りますが、上田委員、田村委員は会長、副会長席のほうに移動をしていただきますようお願いいたします。

〔上田氏、田村氏、会長席、副会長席に移動〕

それでは、ここで会長及び副会長より一言ずつご挨拶をいただきたいと存じます。

最初に、上田会長、よろしく願いいたします。

上田会長

皆様、こんにちは。ただいまご指名いただきました福井大学の上田でございます。私は今学長を拝命しておりますが、もともと医学部の出身で内科が専門でございます。このようなコロナ禍の中、対面でこのような大勢の方の前で会議をするのは久しぶりで若干緊張をしておりますが、どうぞよ

ろしくお願いいたします。

今、市長様からも総合計画を取り決めるこの会は最も重要な会の一つなんだというふうにご発言ございましたが、ちょうど福井大学も文科省の指示によりまして6年に一度の中期計画をつくることになっておりまして、その第4期の中期計画をつくっている最中でございます。そういう意味で、この充実した会のご意見もぜひ参考にさせていただければと思っているところでございます。

皆様のお力をお借りしまして、できるだけ充実した結論を出したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

司 会

---

ありがとうございました。次に、田村副会長、お願いいたします。

田村副会長

---

田村洋子でございます。ただいま副会長という重任をいただきまして、皆様のお力をお借りしながら、この八次が本当にすばらしい福井のつくりという福井の未来に向かって、市長が言われたように新幹線も通る一番重要な時期におかれまして、私たちのこの市民の声というもこの中に反映させていただけるということなので、こういう重大な、重要な会議に出させていただきまして、本当に誇りに思っております。皆様のお力と一緒に私たちが頑張っていきたいと思っております。

会長さんのほうには足を引っ張らないように一生懸命やっていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 5. 第八次福井市総合計画の諮問

司 会

---

次に、総合計画の諮問を行います。

条例第1条に基づき、第八次福井市総合計画素案を市長から審議会に諮問いたします。

上田会長、前へ移動をお願いいたします。

市 長

---

——— 諮 問 ———

福井市総合計画審議会会長、上田孝典様。福井市長、東村新一。

第八次福井市総合計画について諮問。第八次福井市総合計画について、福井市総合計画審議会設置条例第1条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。ひとつよろしく願いいたします。

上田会長

---

よろしく申し上げます。

司 会

---

ありがとうございました。お席へお戻りください。

ここで市長は退席をさせていただきます。

市 長

---

よろしく申し上げます。

〔東村福井市長、退席〕

司 会

議事に入る前に、本日の資料の確認をさせていただきます。

まず、会議次第でございます。

お手元の資料をご覧ください。

会議次第の次に、名簿と座席表を添付してございます。

会議資料といたしましては、資料1 福井市総合計画審議会設置条例、資料2 総合計画の策定に関する基本的な考え方、資料3 第七次福井市総合計画の振り返り、資料4 第八次福井市総合計画(素案)、資料5 専門部会別名簿(案)、資料6 総合計画審議会の進め方となっております。

また、審議会の際の参考資料として、福井市の現状データ集となっております。

それでは、条例第5条に基づき、会長に議事の進行をお願いすることとなっておりますので、上田会長、よろしくお願いいたします。

6. 議事

上田会長

それでは、市長より第八次福井市総合計画の諮問をいただきましたので、議事に入りたいと思います。

まず、この総合計画審議会についてですが、本日のように委員全員にお集まりいただく全体会と4つの専門部会がございます。本日は、答申作成に係る全体的な事項について審議いたしますが、後日、各専門部会において素案について詳細に審議させていただきます。

専門部会での審議を踏まえて、最終的に全体会で答申として取りまとめ、市長に報告いたします。

本日は、次第に従い、素案、専門部会、会議の進め方の3点について審議を進めていきたいと思っております。

(1) 第八次福井市総合計画(素案)について

上田会長

それでは、会議次第の6(1)第八次福井市総合計画(素案)について、事務局からご説明をお願いいたします。

事務局

それでは、事務局から第八次福井市総合計画(素案)について説明させていただきます。

お手元の資料2、総合計画の策定に関する基本的な考え方、A3の資料をご覧ください。

まず「1 策定の趣旨」ですが、現在の第七次福井市総合計画が令和3年度に終了することから、令和4年度を始期とする第八次福井市総合計画を策定するものでございます。

「2 計画対象期間」は、令和4年度から8年度までの5年間といたします。

次に、策定に当たっての「3 基本的な考え方」でございますが、社会経済情勢等環境の変化や、七次総における取組の成果、課題などを踏まえて、政策及び施策を設定することといたします。

なお、これまで同様、総合計画には市政運営の基本的な方向性を定めるものとし、主要な事業

や数値目標につきましては、別途、実施計画を策定し設定していくことといたします。

「4 前提となる社会情勢、社会的要請」ですが、少子高齢化・人口減少社会への対応や、防災・減災、環境問題への対応、SDGsの推進やコロナ禍への対応など、計画策定に当たって留意すべき主な社会情勢等について示しています。

また、本市特有の環境といたしまして、計画期間内には北陸新幹線の福井開業がございます。県や本市と連携中枢都市圏を構成する嶺北一円の市町と連携いたしまして、開業効果を最大化していくことが必要となります。

さらにこれらの取組を進めるに当たりましては、収支均衡した健全財政運営を行っていく必要がございます。

続きまして、資料3、第七次福井市総合計画の振り返りをご覧くださいませでしょうか。

これは、七次総の計画期間である平成29年度から令和3年度までの5年間のうち、令和2年度までの4年間に於いて本市の施策等の主な実績や数値目標の達成状況、また令和2年度に実施した市民意識調査結果について総括を行ったものでございます。

この場では、(2)全体的な総括について説明をさせていただきます。

資料3の1ページ中ほどをご覧ください。

七次総の期間中には、平成30年度の福井国体・障スポの開催や、令和元年度の中核市以降及びふくい嶺北連携中枢都市圏の形成、また北陸新幹線福井開業を見据え、福井を訪れる方々を迎え入れるためのまちづくりなど、福井の魅力を全国に発信し、本市が大きく飛躍するための土台づくりを進めてまいりました。

あわせて、頻発する自然災害に備えた強靱な地域づくりや、住民主体の地域活動への支援、子育て・教育環境のさらなる充実など、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向け取り組んでまいりました。

七次総に掲げる4つの分野について、以下記載されておりますとおり、それぞれ取組を進めてまいったところでございます。

ページをおめくりいただきまして、2ページの中ほどをご覧ください。課題でございます。

一方、課題といたしまして、平成30年の記録的な大雪の対応に多額の経費を要したことにより、29年度一般会計決算において実質収支が赤字となったことが挙げられます。この点につきましては、現在、財政再建計画を着実に実行し、収支均衡した財政構造の確立に向けて、改善を図っているところです。

また、総合計画実施計画に掲げました数値目標の達成状況については、29年度が73.9%、30年度は77.7%、令和元年度は75.8%でございましたが、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった2年度は、様々な事業の中止等を余儀なくされたことなどによりまして、53.3%となっております。

このほか、令和2年度に実施した市民意識調査結果では、福井市に「住み続けたい」と回答された市民が、計画を開始した29年度より4.2ポイント増加する結果となりました。第八次総合計画期間では、期間中にいよいよ北陸新幹線が県内開業をいたします。新幹線を迎える準備の総仕上げを行うとともに、開業後の新たな人の流れを活かした観光誘客や二次交通の充実、福井の産品の販路拡大、福井と多様な形でつながりを持つ関係人口の創出、拡大などに取り組んでいく必要がございます。

新幹線開業効果を最大化するとともに、コロナ禍により浮き彫りとなった社会的課題にしっかり

と対応できる持続可能なまちづくりを着実に進めていくため、次期総合計画を策定するものでございます。

3ページ以降につきましては、実績等についての資料となっております、説明については割愛をさせていただきます。

それでは続きまして、資料4をご覧ください。

この資料は、今ほど説明をいたしました資料2と3を踏まえまして、第八次総合計画策定に当たってたたき台として市内において整理をしたものでございます。

この素案につきましては、今後開催予定の4つの専門部会において答申案をご検討いただくために使用していただく資料でございます。

冒頭のページでございますけれども、第八次総合計画(素案)の体系図を示しております、体系のつくり方としては七次総と同様でございます。

一番上に、将来都市像「みんなが輝く 全国に誇れる ふくい」がございまして、左側に2つの重点方針「豊かな地域づくり」「輝く未来への挑戦」がございまして、

重点方針の右側に、Ⅰ 快適に暮らすまち、Ⅱ 住みよいまち、Ⅲ 生き活きと働くまち、Ⅳ 学び成長するまちの4つの政策をぶら下げており、その右側にさらにそれぞれ幾つかの施策をぶら下げているというような形でございます。

そして、次ページ以降につきましては、体系図でお示しました14の政策ごとに現状、課題、必要な施策につきまして、それぞれ政策ごとにたたき台としてお示しているものでございます。

これらの詳細につきましては、後日、それぞれの専門部会においてご説明をさせていただきます、答申案についてご協議いただく中でご検討賜りたいと存じます。

なお、参考資料といたしまして、福井市の現状データ集を作成してございます。今後、専門部会での説明の際、参照してまいりたいと思いますので、お目通しいたきますようお願いいたします。

説明は以上でございます。

上田会長

ありがとうございました。

それでは、委員の皆様からのご意見、ご質問をお受けしたいと思います。

なお、ご意見、ご発言されるときには挙手をしていただきまして、お名前を名乗っていただきますようお願いいたします。

それでは、ご質問ございますでしょうか。

詳細はまた専門部会で十分深い議論ということでございますが、よろしいでしょうか。

それでは、無いようでございますので、第八次福井市総合計画(素案)についてはこれで質疑を終了いたします。

## (2) 専門部会について

上田会長

続きまして、議事6(2) 専門部会について、事務局から説明していただきたいと思っております。

事務局

それでは、専門部会について説明させていただきます。

専門部会は、専門の事項を調査、審議するための組織であり、条例におきまして「会長は審議

会に専門部会を置くことができる」と規定されております。また、その専門部会に属する委員については、会長が指名すると規定されております。

以上でございます。

上田会長

---

ありがとうございます。

総合計画は審議内容が多種にわたるため、審議会に専門部会を設けて、そこで分野ごとに十分な議論をしていただきたいと思っております。

専門部会は、社会基盤分野を第1部会で、市民福祉分野を第2部会で、産業分野を第3部会で、教育分野を第4部会とし、以上4部会としたいと思います。

次に、専門部会の委員について、資料5の専門部会別の名簿(案)をご覧いただきたいと思っております。

委員の配置につきましては、規定で私が指名することになっておりますが、皆様、ご承認いただけますでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

ありがとうございます。

それでは、ご承認いただいたものとさせていただきます。

次に、各専門部会の部会長を決めたいと思っておりますので、事務局からご説明お願いいたします。

事務局

---

部会長は、部会の進行をしていただくことになっておりまして、その指名については、委員の配属と同様に、会長が指名すると規定されてございます。

以上でございます。

上田会長

---

ありがとうございました。

それでは、規定によりまして、各専門部会の部会長を私より指名させていただきます。

第1部会是三寺潤委員に、第2部会は田村洋子委員に、第3部会は南保勝委員に、第4部会は内山秀樹委員にそれぞれ部会長をお願いしたいと存じます。大変かと思いますが、ぜひよろしくお願ひしたいと思っております。

なお、南保委員は本日ご欠席でございますので、後日、事務局からお伝えいただけますでしょうか。お願いいたします。

なお、各専門部会の副部会長でございますが、これは後日、各専門部会において部会長が指名していただければと思っております。

以上、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

ありがとうございます。

(3) 総合計画審議会の進め方について

上田会長

---

それでは、続きまして会議次第6(3)総合計画審議会の進め方について、をご覧ください。  
事務局から説明お願いいたします。



事務局

それでは、総合計画審議会の進め方についてご説明をさせていただきます。

資料6 総合計画審議会の進め方をご覧ください。

まず、1 全体の流れでございます。

市長からの諮問に対し、先ほどの素案をたたき台としていただきまして審議を行っていただき、答申を作成いただいて市長に提出していただきます。これが大きな全体の流れでございます。

次に、2 審議の進め方でございます。

《1》全体会ですが、本日の全体会で事務局から諮問内容の大きな概要についてご説明をさせていただきます。

《2》でございます。今後、各部会において素案の14の政策ごとに委員会からご意見等をいただきまして。

《3》それらいただいたご意見を踏まえまして素案の修正等を行ってまいります。

《4》として最後に、全体会において答申書として取りまとめていただきます。

次に、3 審議会開催の流れでございます。

今ほどご説明した内容を詳細に記載したものでございます。

今後、素案につきまして専門部会におきまして審議を進めていただくこととなりますが、専門部会は4つの部会ごと、それぞれ3回の実施を予定しております。

まず、1回目と2回目の各専門部会におきまして、素案について政策ごとに委員からご意見をいただきたいと思っております。

第3回目の専門部会で、前2回でいただいた意見を反映した素案、修正した素案を委員にお示しをさせていただきます、ご確認をいただければと思っております。

続いて、第2回の全体会を開催し、4つの部会で協議した内容を取りまとめ、答申(案)としてお示しいたします。その際、各部長から各部会において交わされた意見などについてご報告をいただきたいと考えております。

この第2回の全体会において答申内容を確定し、後日、審議会会長から市長に答申書を提出したことで審議会は終了となります。

限られた期間に集中して密度の濃いご審議をいただきますことで答申をよりよいものにしていただければ幸いに存じます。

委員の皆様方には、大変なご労苦をおかけいたしますが、何とぞご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、答申いただいた後のスケジュールでございますが、9月頃にパブリックコメントを実施してまいりたいと考えております。

その後、12月議会に議案を提出させていただきます、議決をいただきましたら、令和4年4月から第八次福井市総合計画をスタートする運びとなります。

説明は以上でございます。

上田会長

ありがとうございました。

それでは、何かご意見がございましたら挙手お願いいたします。

特にございませんようでしたらこのように進めていきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

(4) その他

上田会長

---

それでは、続きまして最後に議事6(4)その他についてでございます。  
事務局から連絡事項がございますのでお願いいたします。

事務局

---

事務局から、第1回目の専門部会の開催予定についてご連絡をさせていただきます。  
第1部会につきましては、今月26日月曜日15時から17時。第2部会は、21日水曜日15時から17時。第3部会は、20日火曜日17時から19時。第4部会は、23日金曜日10時から12時。会場は、全て市役所本館3階第3会議室Aとなっております。  
以上でございます。

上田会長

---

ありがとうございました。  
最後に、全体を通してご質問がございましたらお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。  
よろしいでしょうか。それでは、本日の議事はこれにて終了したいと思います。  
いささか早かったです、コロナ禍の中でございますのでご容赦いただければと思います。  
本日はどうもありがとうございました。  
ここで事務局に進行をお返しいたします。

7. 閉会

司 会

---

それでは最後に、総務部長より一言御礼を申し上げます。

総務部長

---

委員の皆様、本日はお忙しい中、総合計画審議会第1回全体会にご出席を賜り、慎重にご審議賜りましたこと、本当にありがとうございました。  
市長も挨拶の中で申し上げましたが、令和4年からの5年間は本市にとりまして非常に重要な期間となります。委員の皆様には、福井市のこれからのまちづくりの方向性について様々な視点から広くご審議賜りますようよろしくお願い申し上げます。  
次回からは4つの専門部会に分かれていただきまして、本格的にご審議いただくこととなります。  
委員の皆様には、大変なご労苦をおかけすることとなりますが、何とぞご理解とご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。  
本日は誠にありがとうございました。

司 会

---

これで第1回審議会を終了いたします。  
本日は、皆様ご審議ありがとうございました。

(以 上)

第八次福井市総合計画審議会(第1回全体会) 出席者名簿

50音順 敬称略

No.	所属・団体名等	委員氏名	ふりがな	出欠
1	福井労働局 福井公共職業安定所長	荒川 忠 弘	あらかわ ただひろ	出
2	(公社)福井県観光連盟 観光ネットワーク推進事業部長	荒木 敬 司	あらき たかし	出
3	若手事業家	五十嵐 美 雪	いがらし みゆき	出
4	福井市議会	泉 和 弥	いずみ かずや	出
5	まちづくり福井株式会社 社長	岩崎 正 夫	いわさき まさお	出
6	福井大学 学長	上田 孝 典	うえだ たかのり	出
7	仁愛女子短期大学 教授	内山 秀 樹	うちやま ひでき	出
8	JA 福井県 福井基幹支店 支店長	小川 久美雄	おがわ くみお	出
9	福井市自治会連合会 会長	奥村 清 治	おくむら せいじ	出
10	福井市 PTA 連合会 会長	後藤 正 邦	ごとう まさくに	出
11	仁愛女子短期大学 学生	齊藤 礼 奈	さいとう れいな	出
12	福井 PR 隊@東郷研究会	佐々木 教 幸	ささき のりゆき	出
13	(特非)ふくい路面電車とまちづくりの会 事務局長	清水 省 吾	しみず しょうご	出
14	福井市議会	菅生 敬 一	すごう けいいち	出
15	福井県立大学 学生	高田 朋 拓	たかた ともひろ	出
16	福井商工会議所 専務理事	高見 和 宏	たかみ かずひろ	出
17	公募委員	高柳 そのみ	たかやなぎ そのみ	欠
18	福井市社会福祉協議会 事務局長	竹内 倫 自	たけうち ともじ	出
19	福井市議会	玉村 正 人	たまむら まさと	出
20	福井市連合婦人会 会長	田村 洋 子	たむら ようこ	出
21	福井工業大学 学生	寺尾 匠	てらお たくみ	出
22	福井県立大学 教授	南保 勝	なんぼ まさる	欠
23	福井市老人クラブ連合会 副会長	西川 征 男	にしかわ まさお	出
24	福井市議会	八田 一 以	はった いちい	出
25	(公社)福井青年会議所 副理事長	林 和 哉	はやし かずや	出
26	福井県人権センター 人権相談員	広瀬 桂 子	ひろせ けいこ	出
27	公募委員	廣瀬 静 子	ひろせ しずこ	出
28	福井市議会	藤田 諭	ふじた さとし	出
29	福井工業大学 教授	三寺 潤	みてら じゅん	出
30	福井大学 学生	村上 明日香	むらかみ あすか	出
31	福井市医師会(安川病院 理事長)	安川 繁 博	やすかわ しげひろ	出
32	外国人事業家	羅 婷 婷	ら てーてー	出